

# 山協ニュース

岩手県山岳協会  
第177号  
平成24年11月30日発行  
long-distance.jp/sangaku/

## 2012 ぎふ清流国体報告

### 成年女子

#### ボルダリング5位、リード8位入賞

心をひとつに、日本再生。「輝け はばたけ だれもが主役」のスローガンのもと第67回国民体育大会山岳競技会は、9月30日から10月2日、岐阜市特設山岳競技場で開催されました。

本県選手団は、東北ブロック予選を勝ち抜いた成年女子、少年男子、少年女子に、フルエントリーの成年男子を加え、今年もフルエントリーとなりました。

**成年男子**は、2年ぶりとなる藤原祐樹君と2回目の国体となる室塚 彬君が出場。

成年男子は47都道府県、94名による戦い。リードでは、藤原君が27位、室塚君が47位でチームは成績18位。ボルダリングは、藤原君が18位、室塚君が77位でチーム成績22位。

**成年女子**は、ブロック予選を勝ち抜いた18チーム、36人の戦い。リードでは、畠山千怜選手が10位、立花里美選手が15位でチーム成績8位。ボルダリングは、畠山選手が7位、立花選手が90位でチーム成績5位入賞。

**少年男子**は、出場18チーム、36人の戦い。リードでは、大下皓矢選手が30位、坂下和輝選手が34位でチーム成績18位。ボルダリングは、大下君が33位、坂下選手が33位でチーム成績19位。

**少年女子**は、ブロック予選を勝ち抜いた18チーム、36人の戦い。リードでは、山瀬奈々子選手が28位、藤尾萌奈選手が26位でチーム成績14位。ボルダリングは、山瀬君が20位、藤尾選手が25位でチーム成績12位。

岩手県選手団は、畠山 晃副理事長兼選手強化部長が成年男子、成年女子には、長谷川健太、少年女子には、盛岡一高の清藤祐貴雄先生、少年女子には、盛岡南高校の千葉真英先生が監督として参加。高橋会長、小山事務局長、佐藤指導部長、植田登山普及部長登が応援に駆けつけました。

少年組は、全国の厚い壁に阻まれ、本来の力を発揮できないまま終わった感がある。今後、さまざまな大会で経験を積むことが必要。成年男子もハイレベルな戦いであり、一層の強化が必要となっている。成年女子は、選手上がりの長谷川監督ということで、きめ細かな指示が功を奏し、なんとか入賞を勝ち得ることとなった。最近、東北ブロックの競技力が落ちており、ジュニア時代から、多くの試合経験を積み、計画的な育成が重要になってきていることから、指導体制、資金的な面等組織的な対応を更に強めていきますので皆さんの支援をお願いします。



出場選手監督

種別	選手	監督	リード	ボルダリング
成年男子	藤原 祐樹 (北上) 室塚 彬 (北上)	畠山 晃 (北上)	18位	22位
成年女子	畠山 千怜 (大迫) 立花 里美 (大迫)	長谷川健太 (岩手)	8位	5位
少年男子	大下 皓矢 (盛一高) 坂下 和輝 (盛岡南)	清藤祐貴雄 (盛一)	18位	19位
少年女子	山瀬奈々子 (盛三高) 藤尾 萌菜 (盛岡南)	千葉 真英 (盛南)	14位	12位

## 盛岡山想会創立80周年を祝う

1932年に盛岡魚市場山岳会として創立され、昭和25年に盛岡山想会と改称し、今年で80周年を迎えた盛岡山想会(会長渡辺正蔵)の創立記念式典と祝賀会が、10月21日(日)盛岡市のエスポワールいわてで開催されました。式典には、会員、会友等133人の仲間が集まり、県内の岳友はもちろん、秋田県、東京都等県外からも仲間が駆けつけ、活動の広さと歴史の重さを感じるお祝いの場となりました。式典で、渡辺会長は、厳しいトレーニングを通じて80年の歴史の中、重大事故を起こさず安全登山を通じて会の中で人材を育てる。会風を大事にして歩んできたこと。素晴らしい仲間が存在。そして先達に学び、山と仲間を大切に、その魂を受け継いでこれからも活動していきたいと、100周年へ向けての気持ちを新たに励んでいきたいと決意を新たにされました。岩手県山岳協会の高橋会長も、協会の発展での山想会の果たしてきた存在の大きさ等感謝とのお祝いのことばを述べました。

祝賀会では、県内外の多くの山仲間がお祝いのことばが寄せました。

山想会は、記念事業として岩手山の集中登山をはじめ、740ページに及ぶ大冊となった記念誌「山懐第10号」の発刊等を挙げて取り組まれ、無事故での山行の実践等新たな飛躍を誓っていました。

おめでとうございます。



### 岩手県山岳協会 創立50周年記念式典開催

岩手県山岳協会の名誉会員、顧問、参与等で組織する岩手県山岳協会参与会(会長齋藤善也)の創立30周年記念式典と祝賀会が、11月18日(日)盛岡市のサンセール盛岡で、来賓、会員等約50名が出席して開催されました。

式典で、齋藤会長が、山岳協会OBの親睦団体として発足した岳友懇話会からスタートした参与会も、

50年の節目の時を迎えた。これまで山の絆を大切に、会員親睦登山をはじめ県民を対象とした安全登山教室、記念誌「山の絆」の発刊等歴史を刻んできました。今後も、登山を縁で結ばれた友情を大切に歩んでいまいしょうと挨拶。式典には、日本山岳協会元会長の坂口三郎氏、当協会高橋会長、秋田の鈴木顧問、服部青森県岳連会長らが来賓として出席。高橋会長は、祝辞で「参与会の活動は、協会とともに岩手県の山岳界において大きな社会貢献をされてきている。また参与会の活動は全国でもまれにみる充実した内容であり、今後も、協会活動への強力な応援団としてご支援をお願いしたい。」と述べられました。

参与会では、記念事業として記念誌「山の絆3号の発刊」をはじめ記念事業の実施等節目の年にふさわしい活動展開してきています。

今後も、岩手県山岳協会発展に支援をお願いしたいと思います。

### 新公益社団法人日本山岳協会 東北ブロック代表理事は、岩手県担当。

平成24年度東北地区岳連(協会)ブロック会議は、11月24日(土)と25日(日)の2日間、山形県飯豊町で開催されました。会議には、東北6県の会長、理事長をはじめ34人が出席。来賓として神崎日本山岳協会会長、尾崎専務理事が、当協会からは、高橋会長と武田理事長が出席しました。

昨年からの懸案となっていました来年度からの公益社団法人移行後の東北ブロック選出理事について、これまでの定数2名から1名となる理事の選出について協議の結果、岩手県が担当することになりました。正式には、来年5月に開催される平成25年度定期総会で決定となります。任期は、2年。公益法人移行に伴い、協会のガバナンスをはじめ理事の責任が非常に重くなり、東北ブロックを代表するかたちで移行期の重要な役割を担うこととなります。

会議では、公益社団法人移行に併せ、東北ブロックでの連携強化のため、日本山岳協会東北地域連合会(仮称)の組織化についても取り組んでいくことを競技しました。連合会組織については、従来通り緩やかな連合組織として活動していくことになり詳細については、今後調整していくことになりました。

そのほか、主な内容は、次のとおりです。

- ① 平成25年度第40回東北総合体育大会は、平成25年7月26日から28日の3日間

山形県飯豊町(リード)と山形市(ボルダリング)で開催。

- ② 日本山岳協会の現状について(神崎会長・尾崎専務理事)
- ・公益社団法人移行は、平成25年4月1日から移行で内閣府の認定見込み。
  - ・我が国の登山界は、競技登山・健康登山・先鋭登山に分けられ、いづれにも時代の変化のなか適切に対応していく必要がある。
  - ・全日本登山大会の在り方の検討、少年少女登山教室、中高齢登山教室等への取組。
  - ・スポーツクライミングの2020年のオリンピック種目を目指しての取組みの強化
  - ・今年もエベレストへ900人が挑戦、524人が登頂する時代となった。
- ③ 山岳競技の改正点について
- ・リード競技のタッチポイント制はなし。プラスとノーマルのみ。
  - ・ボルダリング決勝は、予選通過8チームですべての課題で実施する。登攀中に所要時間が来ても競技継続とする。
  - ・リード競技の総合順位について個人順位の合計とするか、到達高度の合計とするか検討中。
  - ・ドーピングに注意。風邪薬、サプリメント県の体育協会等に確認すること。
  - ・来年の国体の東北地区予選通過枠  
成年女子2、少年男子2、少年女子3

### 協会参与で元監事の滝田 章氏 文部科学大臣表彰に輝く

平成24年度文部科学大臣賞の社会教育功労者表彰が、11月13日に文部科学省で行われ、当協会参与で元監事の滝田 章氏(悠々山の会会長)が表彰されました。今回の表彰は、文部科学省所管の独立行政法人における社会教育の振興に功績があった者として表彰されたものです。滝田さんは、国立岩手山青少年交流の家で平成12年から12年余にわたり研修指導員として、小・中・高生に対する学校集団登山の指導、冬季スキー教室での指導等の功績が認められたものです。

滝田さんは、最近までNHK文化センターカルチャースクールの登山教室講師や身障者スキー教室の講師としても活躍されています。また、東北総体監督や協会の各種講習会にも積極的に参加され、山岳協会の発展にも大きく貢献して頂いています。

今回は、実直なお人柄と、豊かな登山経験等を通じて児童生徒等への安全で楽しいアウトドアスポーツへの貢献等の評価でもあり、山の仲間として、大変うれしい表彰です。心から祝福したいと思います。おめでとうございます。

### 岩手県高等学校新人大会 男子岩手高校、女子盛岡一高が優勝

第48回岩手県高等学校新人大会が10月4日から6日までの3日間、紫波町の東根山で開催されました。1日目は、蛇石展望台までの全装備登山と幕営、天気図、炊事等の審査。2日目は、東根山頂までの全装備での往復。来年の高校総体を占う前哨戦ともいえる大会で、1~2年生のチーム編成で競技を競い、男子は、岩手高校、女子は盛岡一高が優勝しました。

冬場のトレーニングに励み全国インターハイ入賞を目指して各校とも部活動に励んで下さい。

### 日本山岳協会主催の スポーツクライミング指導員養成講習会

日本山岳協会主催のスポーツクライミング指導員養成講習会が、9月16日・17日と22日・23日の4日間、県体育協会会館及び県営登山施設を会場に、当協会主管で開催されました。講習会には、日山協指導員会永井委員長はじめ、佐藤指導部長ほか県外講師が担当。受講生は、東北地区各県から13名が受講。岩手県からは、3名が受講しました。指導員の高齢化が懸念される中、今回は若手の会員が参加し、今後、アルペンと合わせ多くの方へ資格取得を促したいと思います。来年からは、国体監督の資格要件として指導員資格が必須となることから、また、スポーツクライミングの普及のためにも、指導員育成が重要になってきています。



東北各県から、来年も岩手でぜひ開催してほしいとの要望も出ています。講習会の運営は、佐藤指導部長、小山事務局長があたりました。内容は、理論とリード壁を使つての実技が実地で行われました。



### 年々参加者が増える クライミング認定会・体験会

今年の、クライミング認定会・体験会は、10月8日(月)運動公園登攀会場で開催され、B級には、一般24名、高校22名、C級にも一般46名の92名が参加。同日に開催されたボルダリング、リードの体験会には、合わせて220名が参加。

岩手でのスポーツクライミングの普及が着実に進んでいることがうかがえます。子供に連れられて大人が付き添う姿が多く見受けられました。



### 登攀伝達講習会開催

10月7日(日)登攀伝達講習会・研修会が運動公園登攀会場で開催されました。講師は、佐藤誠指導部長と土井祐之勝指導部副部長が担当。

リーダーレスキューとして重さ40kgの砂袋を実際のトップリーダーと想定して実際に滑落させて実施。ビレーヤーが、トップを救出する役をいかにスムーズに



行うかを実践的に行いました。

ビレーヤーは、ビレーディバイスを仮固定し、テンションのかかったロープから自己脱出を図る。事故者を確保するためのフィクスロープとして固定する。リード壁のためゆっくり下におろし、事故者の状況を確認。必要に応じてけが等の応急措置を施す。等の実践的訓練を行いました。

### 第2回岩手県高校生クライミング大会開催

第2回岩手県高校生クライミング大会は、11月4日(日)に県営運動公園登攀会場で開催。エキスパートの部に47名。ビギナーの部に47名が出場。

順位	エキスパート 男子	エキスパート 女子
1位	百鳥 武人 (黒工)	山瀬奈々子 (盛岡三)
2位	宮古 永 (黒工)	中村 朱 (盛岡一)
3位	齋藤 萩遼 (盛岡一)	

この大会は、12月22日(土)・23日(日)に埼玉県加須市で開催される第3回全国高等学校選抜クライミング選手権大会の予選を兼ねた大会で、上記の選手が岩手県代表として出場します。

健闘を祈りましょう。



## 国体選手強化募金への協力 ありがとうございます。

例年お願いしています国体選手強化募金につきまして、今年も多くの方々から応援の募金が寄せられました。32名9団体より総額396,000円、心から感謝申し上げます。皆さんの心温まる応援のもと選手強化を図り、全種別の国体出場を勝ち得ることができました。国体種目の変遷の中、時代の潮流に乗り遅れないように、先人の築いてきた「山岳岩手」の誇りをもって、今後も選手強化に頑張っていきます。引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

翌檜山岳会 岩館 常蔵(盛岡RCC)  
植田 瑞穂(巖鷲山岳会) 及川 憲一(和賀町山岳会)  
大迫山岳会 小笠原 重夫(盛岡RCC)  
小野寺 光義(ツヅク山岳会) 金谷 初吉(岩手陸奥会)  
川越 鐵男(巖鷲) 川村 芳征(盛岡RCC)  
鬼川 博昭(高体連) 國本 旗男(盛岡山想会)  
熊谷 浩志(盛岡山岳会) 小泉 昌弘(盛岡山想会)  
佐々木忠夫(巖鷲山岳会) 佐藤 安美(和賀山岳会)  
佐藤 時男(水沢山岳会) 佐藤 誠(都南山岳会)  
澤田精一(早地峰山岳会) 十二林良治(巖鷲山岳会)  
杉山健太郎(悠々山の会) 鈴木主計(早地峰山岳会)  
瀬川 幸三(滝沢村山岳協会) 高橋 時夫(翌檜)  
滝沢村山岳協会 滝田 章(悠々山の会)  
武田 勝栄(巖鷲山岳会) 谷藤 桂子(盛岡RCC)  
千葉 富夫(岩手アルペン) 出堀 宏明(盛岡山想会)  
登山普及部 都南山岳会  
中谷 充(盛岡山岳会) 波岡 浩(巖鷲山岳会)  
村上 力(釜石山岳会) 盛合 敏男(福岡山好会)  
盛岡山岳会 盛岡山想会  
矢羽々 昭夫(盛岡山岳会) 矢巾町山岳協会  
和賀町山岳会

## 第9回ボルダリング大会開催 128名が出場

九回目を迎えた、岩手県ボルダリング大会IWATESESSION2012は、今年も128名の参加を得て10月14日(日)岩手県営運動公園「ボルダリングルーム」で開催しました。

この大会は、スポーツクライミングの普及と選手強化を目的に開催しているもので、ジュニア、ビギナー、ミドル、エキスパートの4部門で競技が行われました。当日は、絶好の登山日和に恵まれ茨城県や秋田県からも参加するなど盛り上がりを見せました。セッターは、日本を代表するスポーツクライマーとしてワールドカップや神奈川県代表の国体選手

として活躍している新田海龍さんを招いて、難易度に変化のある課題を設定して頂きました。

大会には、国体選手から次代を担う小学生クライマーまで幅広い分野で競技が展開されました。



成績は、次のとおり。

### ◇ジュニア男子 7名

1位	昆野 玲士	東松園小	5年
2位	石嶋 魁人	北松園小	6年
3位	大山 敦史	青山小	5年

### ◇ジュニア女子 1名

1位	田中 里旺	北松園小	6年
----	-------	------	----

### ◇ビギナー男子高校生以下 24名

1位	高橋 直也	黒工高	1年
2位	佐藤 翔	岩手高	1年
3位	藤戸 大輔	黒工高	1年

### ◇ビギナー男子一般 2名

1位	廣内 健晴	秋田県
2位	高山 知之	久慈市

### ◇ビギナー女子高校生以下 8名

1位	新里 亜子	盛岡一高	1年
2位	小船 瑠子	盛岡一高	1年
3位	田中 美波	盛岡農高	1年

### ◇ミドル男子高校生以下 19名

1位	中島 大智	若葉小	6年
2位	今川 翔太	下小路中	3年
3位	佐々木建彰	厨川中	1年

### ◇ミドル男子一般 22名

1位	鈴木 大	秋田県
2位	小松 貴志	盛岡市
3位	伊藤 崇文	盛岡市

### ◇ミドル女子高校生以下 7名

1位	山瀬 奈々子	盛岡三高	1年
2位	伊藤 ふたば	東松園小	4年
3年	中村 朱	盛岡一高	1年

### ◇ミドル女子一般 6名

1位	和田 周子	盛岡市
2位	熊谷 千秋	盛岡市

- 3位 熊谷 遙香 盛岡南高 3年
- ◇エキスパート男子高校生以下 15名
- 1位 馬上 拓海 いわき海星高1年
- 2位 山内 響 見前中 2年
- 3位 田島 泰 黒工高 3年
- ◇エキスパート男子一般 9名
- 1位 藤原 佑樹 拓殖大学 3年
- 2位 長谷川健太 盛岡市
- 3年 成田 純也 青森県
- ◇エキスパート女子一般 3名
- 1位 立花 里実 盛岡市
- 2位 畠山 千怜 八幡平市
- 3位 坂本 康子 盛岡市

### 今年の岩手山山小屋管理も無事終了

6月の荷上げから始まった岩手山8合目避難小屋管理も10月20日(土)・21日(日)の小屋じまいを最後にシーズンを終わりました。20日と21日は、登山普及部や滝沢村山岳協会、都南山岳会、久慈市山岳協会、岩鷲山岳会、アルペンローズ山岳会、翌檜山岳会、岩大山の会のメンバー23人の皆さんの協力を頂き小屋じまいと冬支度を行いました。

当日は、ストーブの取り外し、夏山入口の閉鎖、水洗トイレと水場も凍結破損防止のため止めています。冬山で利用される方は、裏側の入口を利用ください。

今年は、猛暑で一時御成清水が枯れるという事態も発生しましたが、夏山ブームで例年以上に多くの登山者に利用して頂きました。

登山者のオアシスとして利用されている岩手山8合目避難小屋です。来年も雪解けとともに加盟団体の皆さんの協力を頂きながら、安全登山の啓蒙、快適な岩手山登山を楽しんでもらうため頑張らしましょう。冬山登山で登られる方で山小屋の異常に気づかれた方は、植田瑞穂登山普及部長へご一報をお願いします。

ご協力ありがとうございました。



### 岩登り講習会兼指導員研修会 久慈市侍浜で開催

9月8日(土)・9日(日)岩登り講習会兼指導員研修会に7名が参加。久慈市侍浜を会場に開催された。

講師の小林正洋氏の指導でクラックルートから始める。調子を整え、次に左わきのフェースの直登ルート取り付く。この辺りから年齢に応じた登攀力が顕在化してくる。最後に反対側のフェースのハンダルートに挑む。見た目は優しそうであるがなかなか登れない。ここでもやはり年齢順に登攀力に差が出、若い久保氏がきれいに完登した。

参加者からボード全盛期ではあるが、本来のクライミングの楽しみはアルペンにあるという点で皆の意見が一致した。来年の再会を期して講習会を終える。

参加者名は次のとおり

講師：小林正洋 佐藤誠 (指導部長)

研修会：西館正治、菊池眞市 (アルペン)

盛合敏男 (福岡)

検定会：寺内宏普、久保賢治 (高体連)

### 平成24年度第6回常任理事会開催

11月7日午後7時から午後9時まで岩手県体育協会会議室で開催されました。会議には、高橋会長ほか理事17名が出席し12月から1月にかけての事業内容について協議決定しました。各部関係は、次のとおりです。

#### ・事務局

11/24-25 東北総体山岳競技ブロック会議について

#### ・事業部

10/14 第9回ボルダリング大会について

12/23 第11回クライミングビギナーズコンパについて

#### ・指導部

9/8-9 岩登り講習会兼研修会報告

日山協 SC 指導員養成講習会報告

10/7 登攀伝達講習会報告

12/8 初冬期講習会・研修会について

2/16-17 冬山講習会・研修会について

#### ・登山普及部

9/8-9 日山協自然保護委員会報告

岩手山八合目避難小屋管理報告

- |                          |         |         |
|--------------------------|---------|---------|
| ・選手強化部                   | 1/24(水) | 第1回評議員会 |
| 9/30-10/2 ぎふ清流国体報告       | 2/2(土)  | 定期総会    |
| 10/14 第9回ボルダリング大会報告      |         |         |
| ・国体推進部                   |         |         |
| 競技施設について                 |         |         |
| ・高体連                     |         |         |
| 10/4-6 第48回岩手県高等学校新人大会報告 |         |         |
| 11/4 第2回岩手県高校生クライミング大会報告 |         |         |
| 12/5-7 高体連冬山講習会について      |         |         |

## 経過報告

- |                 |                                    |
|-----------------|------------------------------------|
| 8/24(金)         | 盛岡市第1回国体常任委員会                      |
| 8/29(水)         | 第5回常任理事会                           |
| 9/6(木)          | 岩手山八合目避難小屋常駐 木<br>～日曜日             |
| 9/8(土)-9(日)     | 日山協自然保護委員会                         |
| 9/9(日)          | 岩登り講習会兼研修会                         |
| 9/16(日)-17(月)   | 日山協 SC 指導員養成講習会                    |
| 9/22(土)-23(日)   | 〃 〃                                |
| 9/20(木)-22(土)   | 高体連登山基礎講習会(後期)                     |
| 9/30(日)-10/2(火) | ぎふ清流国体                             |
| 10/4(木)-6(土)    | 第48回岩手県高等学校新人大会                    |
| 10/7(日)         | 登攀伝達講習会                            |
| 10/8(月)         | クライミング認定講習会②                       |
| 10/8(月)         | 岩手山八合目避難小屋常駐終了                     |
| 10/14(日)        | 第9回ボルダリング大会                        |
| 10/20(土)-21(日)  | 岩手山八合目避難小屋終い                       |
| 10/21(日)        | 盛岡山想会創立80周年記念式典                    |
| 11/4(日)         | 第2回岩手県高校生クライミング大会                  |
| 11/7(水)         | 第6回常任理事会                           |
| 11/9(金)         | 県協競技団体理事長・国体監督等研修会                 |
| 11/18(日)        | 県参与会創立30周年記念事業                     |
| 11/24(土)-25(日)  | 東北総体山岳競技ブロック会議<br>日山協競技委員会ブロック別研修会 |

## 今後の予定

- |                |                            |
|----------------|----------------------------|
| 12/3(日)        | 2012 ウィンタートレーニングセッション      |
| 12/3(月)-5(水)   | 高体連冬山登山講習会                 |
| 12/9(日)        | 初冬期講習会・研修会                 |
| 12/12(水)       | 第4回常部長会                    |
| 12/22(土)-23(日) | 第3回全国高等学校選抜クライ<br>ミング選手権大会 |
| 12/23(日)       | 第11回クライミングビギナーズコンペ         |
| 1/5(土)         | 第1回部長会                     |
| 1/5(土)         | 名誉会員・顧問懇談会                 |
| 1/12(土)        | 第1回常任理事会                   |
| 1/16(水)        | 会計監査                       |